国立大学法人宮崎大学教育研究評議会(平成22年度第8回)議事要旨

日 時 平成22年12月22日(水)13:00~14:48

場 所 事務局大会議室

出 席 者 菅沼学長、中山理事、原田理事、白石理事

菊地副学長、村岡副学長、福田副学長、丸山副学長

教育文化学部:兒玉学部長、宇田教育学研究科長、入谷教授

医学部: 迫田医学部長、浅田教授 工学部: 大坪学部長、中澤教授

農学部:川村学部長、村上教授、藪谷農学工学総合研究科長

境共通教育部長、林フロンティア科学実験総合センター長

欠席者 池ノ上理事

1. 前回議事要旨の確認

【配付資料1】により、平成22年度第7回教育研究評議会の議事要旨の確認があり、 原案どおり承認された。

2. 議題

(1) 宮崎大学エネルギー合理化及び省エネルギー推進規程の一部改正について 施設環境部長から、【配付資料2】により、宮崎大学エネルギー合理化及び省エネルギー推進規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(2) 教員公募計画について

学長、原田理事、教育文化学部長、医学部長から、【配付資料3】により、教員公募計画について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 教員の選考計画について

学長から、医学部救急医学講座教授の3月31日付けの退職予定に伴い、後任補充が必要となったことから、本来、公募による選考となっているが、現在、県の地域医療再生計画に基づく、「救命救急センターの設置」や、それに伴う「ドクターへリコプターの導入」が喫緊の課題となっている現状を踏まえ、公募によらない方法での選考を早急に行いたい旨説明があり、提案どおり承認された。

3. 報告事項

- (1) 「平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果」分析について 菊地副学長から、【配付資料4】により、各大学の「平成21年度に係る業務の実績に 関する評価結果」の分析について報告があった。
- (2) 平成21事業年度に係る業務実績(報告書)に関する改善を要する点等の状況調査結果 について

菊地副学長から、【配付資料 5 】により、平成 2 1 事業年度に係る業務実績(報告書)に関する改善を要する点等の状況調査結果について報告があった。

(3) 平成22年度計画の実施状況等(中間報告)について

菊地副学長から、【配付資料 6 】により、平成 2 2 年度計画の実施状況等(中間報告)について報告があった。

(4) 教員公募計画に基づく採用結果について

教育文化学部長、医学部長から、【配付資料7】により、教員公募計画に基づく採用結果について報告があった。

(5) エネルギー使用量について

施設環境部長から、【配付資料8】により、エネルギー使用量について報告があり、各部局に引き続き省エネに協力いただくよう依頼があった。

(6) 学生の表彰について

学生支援部長から、【配付資料9】により4件の学生表彰について報告があった。

(7) 学生の懲戒処分について

学生支援部長から、【配付資料10】により、1件の学生の懲戒処分について報告があった。

(8) 平成23年度推薦入試等実施状況について

村岡副学長から、【配付資料11】により、平成23年度推薦入試等の実施状況について報告があった。

(9) 帰国子女入試における出題ミスについて

村岡副学長から、【配付資料12】により、帰国子女入試における出題ミスについて報告があった。

また、各学部・研究科、附属学校においては、再発防止のため、点検を密にしてミスのないような作題点検体制を整えてもらいたい旨依頼があった。

(10) 宮崎大学男女共同参画シンポジウムの開催について

中山理事から、【配付資料13】により、宮崎大学男女共同参画シンポジウムの開催について報告があった。

(11) 各学部等の動向報告について

教育文化学部長、医学部長、工学部長、農学部長、農学工学総合研究科長、附属図書館長、共通教育部長、産学・地域連携センター長、フロンティア科学実験総合センター長、教育・学生支援センター長、国際連携センター長、情報基盤センターから席上配付資料により各学部等の報告があった。

4. その他

(1) 個人情報保護研修会について

中山理事から、12月20日に教育文化学部L207教室で開催した個人情報保護研修会についての報告があり、研修会資料については全教職員に配付することとし、個人情報の適切な取扱いに対する認識を高めてもらいたい旨発言があった。

また、各教員が管理しているホームページに個人情報が掲載されていないか、再度確認 するよう指示があった。

(2) 開放系栽培研究ほ場試験について

フロンティア科学実験総合センター長から、現在、開放系栽培研究ほ場試験実施について て反対運動等があるので、その対応について1月以降検討していきたい旨報告があった。

(3) 海外派遣に伴うリスクマネジメントについて

国際連携センター長から、海外派遣に伴うリスクマネジメントについて、今後対応を検 討していく必要性がある旨報告があった。